第55回 西日本実業柔道団体対抗大会成績一覧表

平成27年5月10日(日) ベイコム総合体育館(尼崎市記念公園)

		優勝	準 優 勝	第	3 位
	第1部	旭化成A	新日鐵住金	ダイコロ	九州電力
寸	第2部	九電工	日本エースサポート		
体	第3部	新日鐵住金	日本エースサポート	JR九州	OGAWA警備
	女子の部	JR九州A	日本エースサポート	日本生命	樽谷塾

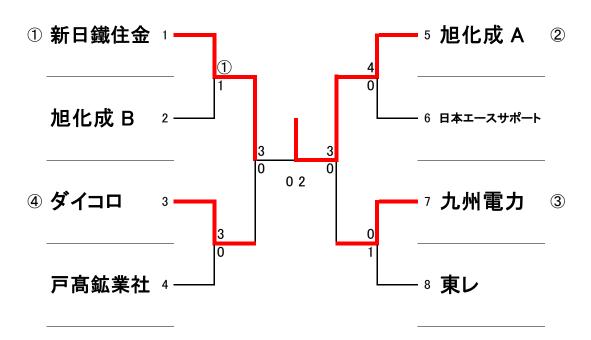
	氏 名	所 属
第一部最優秀選手:銅金賞 (男子:1名)	土屋潤	旭化成A
女子最優秀選手 : 岡林賞 (女子:1名)	井上 愛美	JR九州A
第二部最優秀選手:米澤賞 (男子:1名)	石橋 佑哉	九電工
第三部最優秀選手:龍村賞 (男子:1名)	小林 真也	新日鐵住金

松本賞	賞(新 人 賞)(男子:1名)	三浦 健寛	日本エースサポート
松本賞	賞(新 人 賞)(女子:1名)	井上 愛美	JR九州A

奨励 賞 (第二部「一本賞」)	松宮 広	ひらた整骨院クラブ
奨励 賞 (第二部「一本賞」)	木村 元太	日柔整請求サービス
奨励 賞 (第二部「一本賞」)	鳥居 智男	日本エースサポート
奨励 賞 (第二部「一本賞」)	石橋 佑哉	九電工

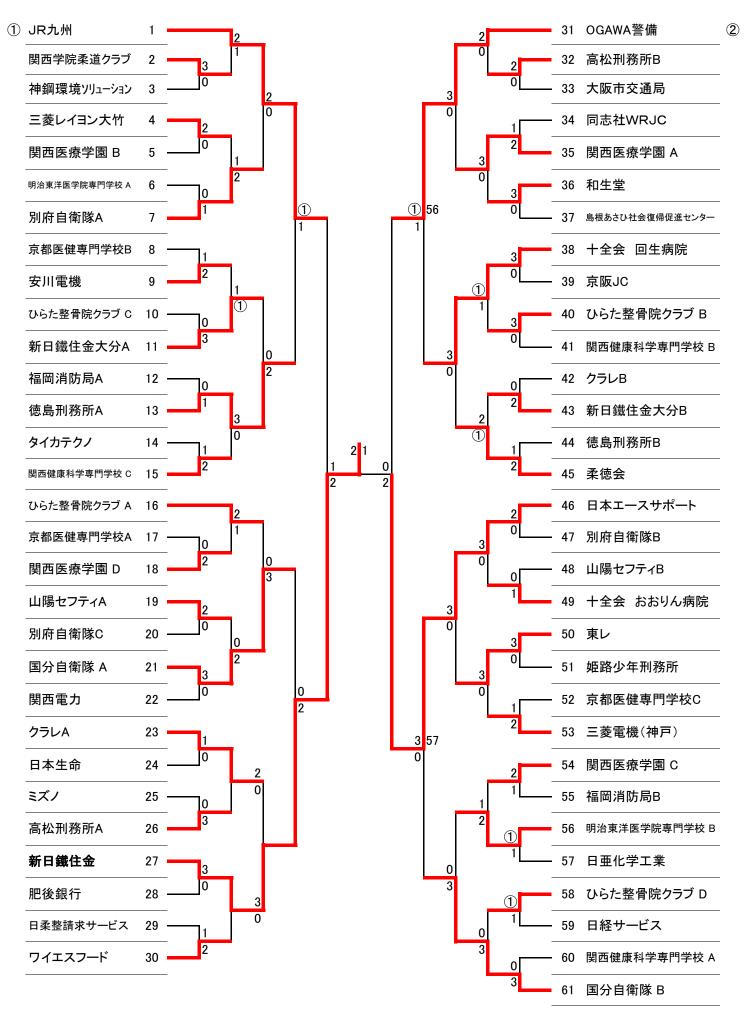
		氏 名	所 属
		増渕 樹	朝日化成A
	第1部	百瀬 優	朝日化成A
優	(3名)	赤迫 健太	新日鐵住金
		森 貴顕	九電工
秀	第2部	中島 大勝	九電工
	(3名)	鳥居 智男	日本エースサポート
選		酒井 高喜	新日鐵住金
	第3部	豊田 純	日本エースサポート
手	(3名)	佐藤 鉄馬	日本エースサポート
		只野 真梨枝	JR九州A
	女子の部	畑村 亜希	日本エースサポート
	(3名)	小島 美穂	日本エースサポート

優勝 旭化成A 準優勝 新日鐵住金

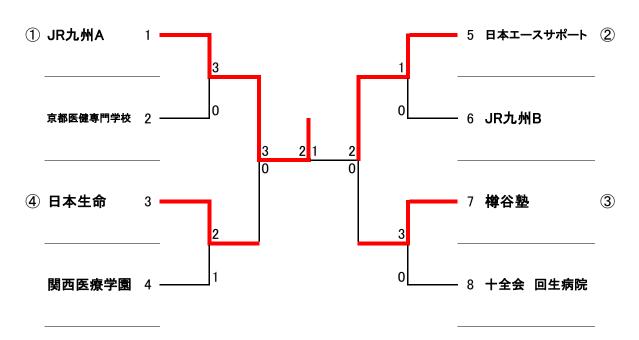


エントリーが少ないため、各チームに諮り、トーナ メント戦をAブロック、Bブロックのリーグ戦に変更

優勝 新日鐵住金 準優勝 日本エースサポート



優勝 JR九州A 準優勝 日本エースサポート



内閣総理大臣杯争奪

第55回 西日本実業団体対抗大会

(尼崎市市制100周年プレ記念大会) 試合結果

(5月10日9:30~ ベイコム総合体育館)

, , , ,	•		
[男子第1部]		参加数	8チーム
優 勝:新日鐵住金			
準優勝:旭化成A			
第3位:ダイコロ・九州電力			
[決勝]新日鐵住金	0対2	旭化成A	
(先鋒) 田中 大貴 (3段)	僅差〇	増渕 樹	(5段)
共に左組み。増渕奥襟を引いて内	股・足技で攻る	<u>かる。3分175</u>	砂田中に3回目の指
導。増渕僅差で競り勝つ。			
(次鋒) 武田 茂之 (3段)			
共に左組み。81kgクラスの武	田に対して重	量級の土屋。奥	襟を持って前に出て
圧力をかける。武田かわしきれず	`2分59秒4回	回目の指導を受け	けて反則負け。
(中堅) 赤迫 健太 (3段)	引分	穴井 航史	(3段)
共に右組み。赤迫ポイントを取り	返そうとするも	ち、試合巧者の	六井を攻めあぐね両
者指導を受けて引分け。			
(副将)齋藤 俊 (3段)			
共に右組み。齋藤、上杉の奥襟を	持って猛然と耳	女めようとする?	が、受けの強い上杉
これを跳ね返す。両者指導を重ね	て引分け。 <u></u>		
(大将) <u>吉永 慎也 (5段)</u>	引分	百瀬 優	(4段)
共に右組み。わざ師の吉永、25	k g 体重差のな	ある百瀬に決め	手を与えない。両者
攻防のうちに引分け。			
[全体寸評]			
前半にポイントを重ねた旭化成が	手堅く逃げ切る	る。新日鐵住金	は重量級がポイント
をとりきれなかったのが痛い。旭	化成は3年振り	031回目の優別	勝。
※優勝チームの優勝	回数、連続優別	券の場合は、そ(の回数も記入のこと

優 勝 九電工

反 //	7 t PL		
準優勝	日本エースサポート		
[決勝]	九電工 2対	1 日本エースサポート	
(先鋒) 畑	中 勝尋 (3段) 引分	澤田 涼 (3段)	
小兵の	白・澤田は上背のある赤・畑中に	堂々と組み合い、やや優勢に進めるも	<u>. </u>
決め手を欠	欠き、引き分ける。		
(次鋒) _ 🤌	森 貴顕(3段) (有) 優勢勝	塩野 幸平(3段)	
3分直	前、長身の赤・森の払腰に白・塩	<u>〔野は大きく宙に浮くが、腹ばいに伏せ)</u>	T
逃れる。	しかし、残り28秒に森は右袖釣	込腰で有効を奪い、先取点を上げる。	
(中堅)	波多江 純平 (3段) 優勢勝	 宮原 宏樹 (3段)	
_ 同じ体	型の両者の戦いは、30秒白・宮	<u>「原が左内股で有効を奪って先攻し、リ</u>	_
ドを許し	た赤・波多江が左内股、左背負投	で反撃を試みるが、一歩及ばず時間。	
(副将)	石橋 佑哉(4段) 〇 一本背	負投 大野 泰章(3 段)	
<u>赤・石</u>	橋は、開始29秒、右組みからの	みごとな低い左一本背負投で一本。	
(大将)	 中島 大勝 (3段) 引分		-
1 <u>点リ</u>	ードされた白・鳥居は何とか挽回	を狙うが、無理をしない赤・中島は、2	安
全運転(に徹して引き分ける。		
[全体寸評]]		
甲乙付け	難い両チームによる決勝戦であった	たが、九電工の副将石橋の電光石火の	
見事な担	ぎ技で雌雄を決した。日本エース [、]	サポート大将鳥居の追い上げも効なく。	-
九電工が	第2部初優勝を果たす。		· - -
	※優勝チームの優勝回数、連続	 続優勝の場合は、その回数も記入のこと	닏

優 勝:新日鐵住金

準優勝:日本エースサポート

第3位:JR九州・OGAWA警備

〔決勝〕	新日鐵住金	2対1	日本エースナ	ナポート
(生欲)	洒	(3段) ○有効	二活 健實	(A EL)
		<u>、3 段)</u> ○何効 [き付ける。三浦は右;		
		<u> 1秒で酒井の支え釣</u>		
		(4段) 有効〇		
両者、	小柄で動きが遅く、	組み手争いが激しい。	。両者、多彩な打	 <u>支を出すが、決め手</u>
を欠く	。3分52秒豊田の	大外刈りが有効とな	<u>る。</u>	
(大将)	小林 真也 ((3段) ○内股	佐藤 鉄馬	(3段)
小林が	やや上背で勝り、奥	襟をもち引き付けた	いが、引き手が耳	文れず一進一退。
<u>2分2</u>	秒両者に指導が出た	あたりから動きが激	しくなり、1分	15秒 小林が内股
で一本	·勝ち。			
〔全体寸				
新日鐵	注金は、2年振りで	、前身の新日鐵を含	め4回目の3部個	<u>優勝。酒井が勝って</u>
試合の	流れを引き寄せ、勝	ち上がってきたが、	決勝も同様だった	<u> </u>
しかし	、先鋒が残り1秒、	中堅が残り8秒でポ	<u>イントが入り、同</u>	<u> 「チームの力は近接</u>
		ースサポートは、昨		
プクラ		を見せた。		
	※優勝チーム	の優勝回数、連続優	勝の場合は、その	の回数も記入のこと

優 勝: JR九州A

準優勝:日本エースサポート
第3位:日本生命、樽谷塾
〔決勝〕 JR九州A 対 日本エースサポート
(先鋒) <u>野関 晴菜 (2段)</u> 大内刈 ○ <u>小島 美穂 (3段)</u>
野間左、小島右のけんか組手、開始30秒、野間が技に入ろうとしたところを小島
が大内に入り、あびせ倒して一本。
(中堅) <u>只野 真梨枝(3段)</u> ○指3 僅差 <u>松岡 睦 (3段)</u>
只野左、松岡右のケンカ組手、只野足技、体落で松岡を攻める、指導3を奪って、
只野僅差勝ち。
(大将) 井上 愛美 (3 段) ○けさ固め 畑村 亜希 (4段)
ともに右組手、重量級同士の対戦、井上さかんに払腰をかける2分すぎに払腰で有
効、そのままけさ固めに押さえ込む。
〔全体寸評〕
野関が思わぬ不覚をとるも、JR九州が地力を発揮、昨年に続けての3度目の優
勝。
※優勝チームの優勝回数、連続優勝の場合は、その回数も記入のこと

内閣総理大臣杯争奪 第55回西日本実業柔道団体対抗大会(尼崎市市制100周年プレ記念大会)の模様を撮影した写真(試合風景、応援風景、記念撮影等)をインターネットでご覧戴けます。下記URLからご覧下さい。

https://www.photospot.jp/